



世界は何で できているか

monokaki

世界は何でできているのか？

世界は悲しみでできている。
忘れかけた頃、また悲しみはやって来る、
その存在意義を誇るかのように。

私たちは、
何度も、何度も、何度も、
同じことに躓き、同じ目に遭い、
同じことを繰り返し、
同じように吐き捨てる。

過剰な言葉が飛び交い、
欲望が徘徊し、
厭世観が漂い、
荒れ狂った世界は呪われ、
屈辱だけが跋扈する。

なみだ、老人は目の前の地獄を見ながらむせぶ。
さけび、母親は焼け野原で我が子の名をさけぶ。

いだく、人は人を抱きしめ、たがいの名を呼ぶ。
かたる、大人はこどもに伝える、だいじょうぶ。

いのり、少女には蠟燭の炎を前に光りがうかぶ。
わらい、男の子は剥き出しの大地を駆けあそぶ。

豊饒な優しさと、
全てを受け止める、愛よ。
隣人は手を差し伸べ、
きっと「すべて」わかりあえる。
さあ、いっしょに生きていこう。

私たちは、
何度も、何度も、何度も、
不安を感じながらも未知の世界へあこがれる。
一歩ずつ歩みを進め、必ず幸福は訪れる、

そして、「すべて」忘れず。

荒れ狂った津波も、穏やかな海原へとなり、
こごえる寒さも、やがて暖かな春へとなる。
ひび割れた大地からは新しい芽が出て、
花が咲き、日は照り、星はきらめく。

火と水と大地とともに、
私たちはうたい、おどり、かたらい、なき、わらう。

世界は希望でできている。
忘れかけた頃、また希望はやって来る、
その慈しみと微笑みとともに。